

第9回ハンドボールコーチング研究会の開催にあたり

ハンドボールコーチング研究会
代表 田中 守
福岡大学スポーツ科学部

前代表の平岡秀雄先生が、本研究会の立ち上げに大変なご尽力をされ、その第1回目を開催したのが熊本県の山鹿市でした。日本ハンドボール協会の指導方法委員会が企画する「コーチシンポジウム」に併せて、夜に山鹿温泉宿の座敷で開催したのが最初です。

十数名の有志によりスタートした研究会ですが、まさに指導委員会の中の専門員委員会であるように、その主旨は「ハンドボールコーチングに日夜努力する現場の指導者が議論し、競技力を高めるための道筋を見出すこと」(平岡氏)にあります。決して、研究者の実績づくりではありません。福岡大学の男女チームを指導しながら現場に生かす研究をモットーにしている私には、とても嬉しい発表と議論の場であり、有志に加えていただいたことを光栄に思っています。

第1回研究会から、私自身や私の研究室の助手・大学院生、あるいは私が日本代表チームを支援する日本ハンドボール協会情報科学委員会(その前のスポーツ医科学委員会から)の一員であることから関係の委員も含めて、毎回研究発表してきていることから、前代表の平岡先生より代表を引き継ぐよう要請されました。

研究会発足の主旨を継承し、「現場に生かす研究の発表と議論の場づくり」を主眼に、多くの指導者や研究者が参集する場にしてゆきたいと考えています。コーチシンポジウムとも連動させながら進めてゆきたいとも考えています。

今回は、第9回目になります。ここ数年、村松誠教授のご協力を得て、駒澤大学で実施しています。本年も同様、日本リーグ男女プレーオフ(3月12日 土、13日 日)に併せて研究会を開催します。すでに研究会で了解されておりますが、本年も引き続き学部生等(参加のみで発表出来ない)の参加も可能です。また、昨年のプログラムから実施しています基調講演を、今回は筑波大学を昨年定年退職されました水上一先生にお願いしています。多くの参加を期待します。

改めて、本研究会は学術的な研究を中心としたものではなく、指導者の経験・知見を持ち寄り、伝え合う場です。発表方法や研究方法を議論するのではなく、自分の考える指導法の有効性や動作・ゲーム分析の視点などコーチが抱える問題を議論し、助言して助け合う機会として利用されること(平岡氏)を特に希望します。

もちろん、学術的にも評価される研究の場でありたいとも考えています。そこで、本研究会の発表原稿は「抄録」として扱っています。これは、本研究会で発表して頂いた内容を論文形式に手直しし、ハンドボール協会誌「ハンドボール研究」に原著論文として発展させ、投稿して頂けることを期待してのものです。

この研究会が今後益々発展し、先生方だけでなく多くのコーチを巻き込み、ハンドボールの指導・分析視点や事例を発表して頂き、コーチの資質を切磋琢磨してゆきたいと考えます。

追伸)

* 本研究会は、財)日本ハンドボール協会の下部組織として活動していますが、協会からの補助金を全く受けていません。皆様から徴収する参加費 3,000 円で運営しています。ただ、「ハンドボール研究」への投稿資格を得ています。

* この案内は、日本ハンドボール協会に公認コーチとして登録された方と、これまでの研究会員に配信しています。

日本ハンドボール協会 指導委員会研究部会 ハンドボールコーチング研究会

- 1、大会期日： 2011年3月12日(土) 13日(日) 9時～11時30分
* 当日の午後 日本リーグプレーオフが開催されます。
* 12日(土)9時から、水上一(筑波大学名誉教授)先生の基調講演があります。
 - 2、大会場所： 駒沢大学深沢キャンパス 〒158-0081 東京都世田谷区深沢6-8-18
2-1 講義室
 - 3、大会参加資格
本大会への参加・発表は、原則として(財)日本ハンドボール協会に所属・登録をしたものとしてますが、ハンドボールの発展に努力する者であれば、研究部会の同意を得て参加・発表できます。参加・発表に際して必要な実費は参加・発表者が負担することとします。
 - 4、参加者・発表者採用の決定
大会参加・発表の採用・不採用の決定は、参加希望者からの**参加申請書**をもとに、(財)日本ハンドボール協会指導委員会に設置された研究部会事務局で行い、不採用の場合本人に通知します。大会で発表を希望する方は、**参加申込書に発表抄録**を添えて**2011年2月21日までに**、事務局(東海大学 栗山)宛て送付され、**受理された場合**とします。
 - 5、発表時間
発表 : 10分 質疑応答 : 5分
 - 6、研究会用抄録とその内容
抄録の内容は、ハンドボールに関する原著論文、実践研究、事例報告、研究資料等に準じた内容で未発表のものとしてます。
 - 7、参加申請書、発表抄録の送付先と期限
送付先： メールアドレス：mkuriyama@nifty.com 宛てお願いします。
* メール送信の際の件名に「ハンドボール研究会参加申請書」を、また「送信者名」をご記入戴き、「添付資料」で栗山まで送信してください。
* メールでの送信以外は、下記住所宛て書留郵便にて送付して下さい。
〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1 東海大学体育学部
栗山雅倫(ハンドボール研究会事務局)090-3509-9190
参加・発表申請・抄録の締め切り期日 : 2011年2月21日(月)
 - 8、大会参加費用
コーチング研究会会費・大会参加費 3,000円 大学生特別参加 1,000円(研究誌の配布なし)
大会参加者は当日徴収します。
(大会抄録の制作費、ハンドボール研究、研究会の連絡費、会議費などに使います)
 - 9、大会抄録の送付
大会に参加されない研究会会員で大会抄録及びハンドボール研究を希望される方は、**大会参加申請書(不参加)**と3,000円を現金書留にて送付して下さい。
 - 10、宿泊ホテルの紹介 特に致しませんので、各自で予約してください。
ご不明な点は下記へお問い合わせください。
ハンドボール研究会担当 舍利弗学(学校法人福島高等学校)
E-mail:manabu@mopera.ne.jp :090-3147-4978(携帯)
-